

令和4年8月4日  
九州地方整備局

## 九州インフラDXアクションプランの策定 ～九州から発信、インフラ分野のデジタル変革～

●九州地方整備局では、令和3年4月よりインフラDX推進センター並びにインフラDX推進室を設置し、「UAVを活用したスカイバーチャルツアーの作成」「メタバース（仮想世界）を用いた川づくり」等の技術開発や、「三次元測量やAI等の研修」「メタバース（仮想世界）セミナー」等の人材育成に取り組んでいるところですが、この度、これらの取り組みについて整備局内横断的にインフラDXを推進するために整備局長を会長とする九州地方整備局インフラDX推進会議を設置（令和4年6月）し、「九州インフラDXアクションプラン」を策定しましたので、公表します。

●九州インフラDXアクションプランは、社会背景・自然的・地理的特性を踏まえつつ、九州地方整備局インフラDX行動指針の理念のもと、以下の4つの変革に取り組み、これら4つの変革を実現するための共通の取り組みや、九州地方で頻発している災害に対応する内容を含めて13の項目、22の内容にて構成されています。

### 「九州地方整備局 インフラDX行動指針」

- ・デジタル技術を活用して、インフラ分野の働き方（well-being）、生産性・安全性、コミュニケーションの変革に取り組みます。
- ・デジタル技術を学ぶ場を変革し、デジタル技術を担う産学官の人材育成を促進します。
- ・デジタル技術の活用そのものを目的とするのではなく、従来の品質を確保したうえで、変革実現の手段としてデジタル技術を実装することを目的とします。

変革Ⅰ：デジタル技術を活用した働き方の変革

変革Ⅱ：インフラ整備・管理・災害対応における生産性・安全性の変革

変革Ⅲ：よりよい行政サービス提供に向けたコミュニケーションの変革

変革Ⅳ：デジタル技術を学ぶ場の変革

●このアクションプランの取り組みは、今後のデジタル技術の進歩等にあわせて継続的に更新していきます。

●このアクションプランの内容は以下のURLに掲載しています。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/infradx/actionplan/DXactionplan2208v01.pdf>

### 【問い合わせ先】

九州地方整備局 企画部 インフラDX推進室

室長 岩崎 征弘（いわさき ゆきひろ）（内線3132）

課長補佐 南竹 知己（みなみたけ ともみ）（内線3315）

e-mail：[minamitake-t8910@mlit.go.jp](mailto:minamitake-t8910@mlit.go.jp)

TEL（代表）：092-471-6331 FAX：092-476-3465